

# コースガイド In Course (10-18ホール)



木曾駒高原カントリークラブ

## No.10

Par:5 HDCP4

グリーンまでの高低差30ヤード。距離を長く感じてしまい、カんで左右の林に打ち込みやすいので注意。グリーンのアングレーションは複雑。



## No.11

Par:4 HDCP16

グリーンまでの高低差 25 ヤード。フェアウェイをキープできるクラブの選択をすすめる。狙える方は1オンにチャレンジ。但し、左右曲げると大怪我。グリーン奥にこぼすとトラブルの元。



## No.12

Par:3 HDCP10

やや打ち下ろしだが、標示通りの距離がある。右にはずすとトラブルの元。グリーンは右に傾斜しており、左から右に速い。



## No.13

Par:4 HDCP14

ティーショットの狙い目は白樺の右。右サイドは飛びすぎに注意。グリーンは傾斜が複雑で錯覚しやすいので注意。



## No.14

Par:4 HDCP8

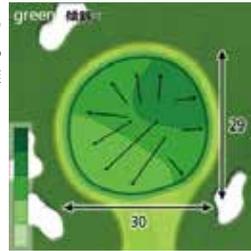
グリーンまでの高低差25ヤード。見た目以上に距離があるので、セカンドは大きめのクラブを選択。グリーンは奥につけると寄せにくい（奥から手前に速い）。



## No.15

Par:5 HDCP2

ティーショットの狙い目は、中央の木の左側。ティーショット、セカンド共に右側に注意。グリーンは受けて見えるが止まりにくく奥に速い。カップイン後、ティーグラウンドを振り返ると目の前に雄大な駒ヶ岳。



## No.16

Par:3 HDCP12

ティーショットは右サイドに注意。グリーンまでの高低差15ヤード程度。グリーンの中ん中から左右奥に傾斜が強く止まりにくい。



## No.17

Par:4 HDCP6

ティーグラウンドから駒ヶ岳とクリークに群生するわすれな草を踏み越えることができる当クラブの名物ホール。ティーショットはセンターより左目狙い。グリーンは奥から手前、左から右の傾斜が強く速い。



## No.18

Par:4 HDCP18

ティーショットは右サイドに注意。レギュラーティーから235ヤード地点のサワラの木が攻略のポイント。左側から攻めるのがベター。グリーン右側は勾配が強く危険。

